

2.1.1.2

神話から哲学へ

自然哲学

ギリシア文字の基本

Basic Greek letter

That's Greek to me
or

It's (all) Greek to me
is an idiom in English,
expressing that something is
not understandable.

From Wikipedia, the free encyclopedia

大文字 小文字

A α alpha

B β beta

Γ γ gamma

Δ δ delta

E ε epsilon

大文字 小文字

Z ζ zeta

H η eta

Θ θ theta

I ι iota

K κ kappa

大文字 小文字

Λ λ lambda

Μ μ mu

Ν ν nu

Ξ ξ xi

Ο ο omicron

大文字 小文字

Π π pi

ρ rho

Σ σ sigma

τ tau

υ upsilon

大文字 小文字

Φ ϕ phi

χ χ khi

Ψ ψ psi

Ω ω omega











ΧΡΙΣΤΟΣ

哲学の語源

英語 philosophy

ギリシア語

ΦΙΛΟΣΟΦΙΑ

Φ Ι Λ Ο Σ Ο Φ Ι Α

phileo 愛する

sophia 知恵

希哲学 by 西周

Θ Ε Ω Ρ Ι Α

theoria

テオーリア

観想

theory 理論

二項対立の対義語

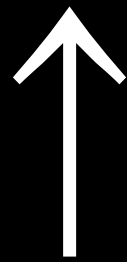
理論 theory



実践 practice

古代ギリシアで重視されたのは？

理論知



実践知

自然哲学とは何か

イオニア地方ミレトスに始まる

自然現象の根本的原理の探求



自然哲学

Philosophy of nature

前8～4世紀のギリシアで

自然ピュシスの

根源アルケーを探求

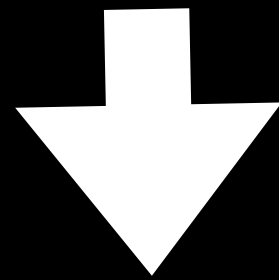
アルケー

APXH

万物の根源・始原

cf.archaeology 考古学

思い込み



真の知

エピステーマー

自然

英 nature

羅甸語 natura

希臘語 $\phi\gamma\sigma\iota\sigma$

physis

イオニア学派 (ミレトス学派)

イオニア地方の植民都市
ミレトスに始まる自然哲学

最初の哲学者 by アリストテレス

タレス

七賢人の一人

日蝕の予言

ピラミッドの高さの計算

最初の哲学者 by アリストテレス

タレス

七賢人の一人

日蝕の予言

ピラミッドの高さの計算

アルケー（万物の根源）は？

タレス 「水」

アナクシマンドロス

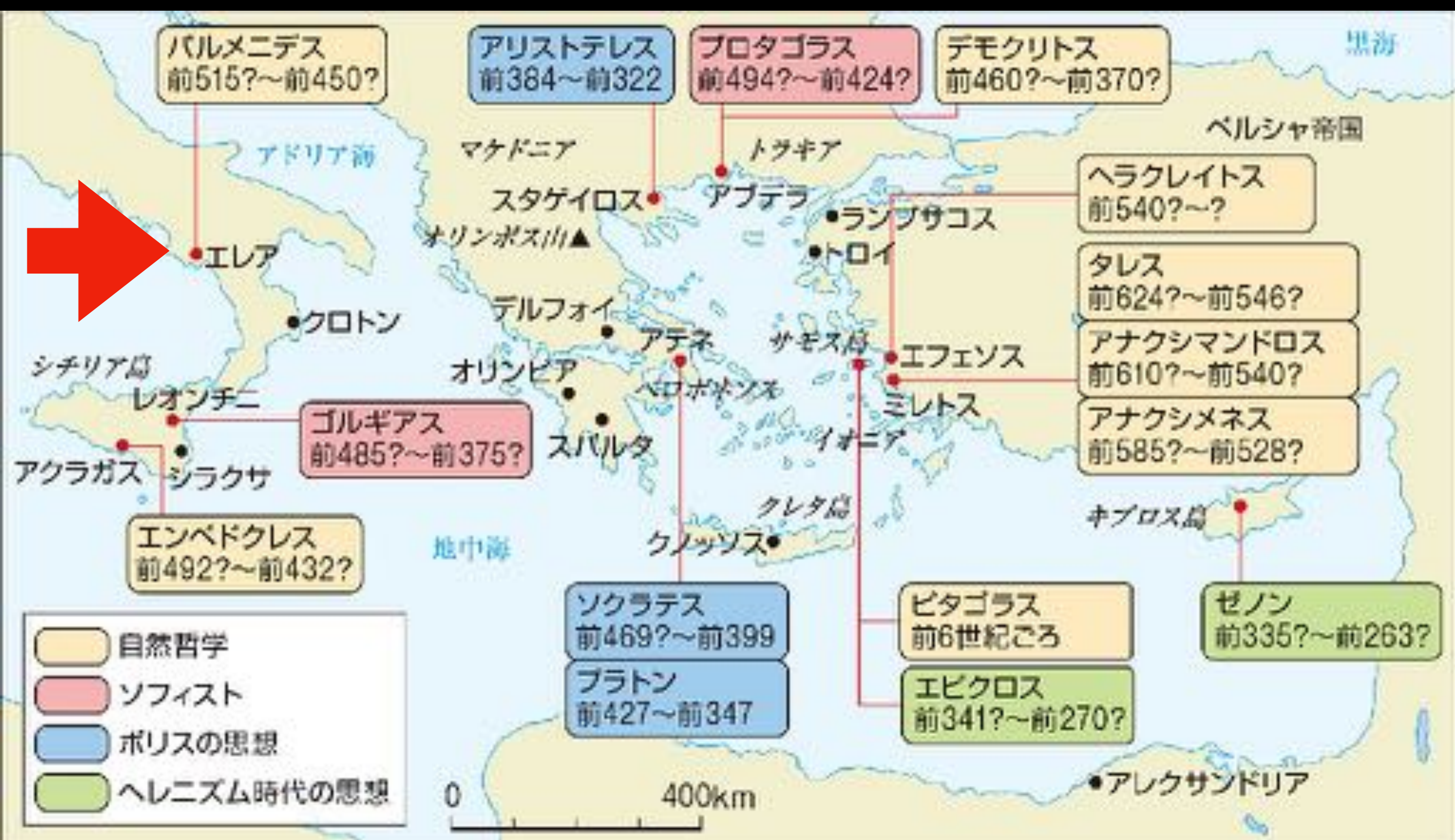
「無限（定）なもの」

アナクシメネス 「空気」

エレア学派

南イタリアの植民都市

エレアの自然哲学



アルケー（万物の根源）は？

パルメニデス

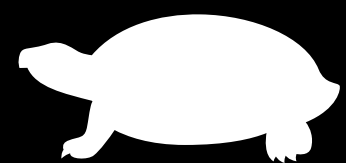
あるもの（ト・エオン）

エレアのゼノン

ゼノンのパラドクス

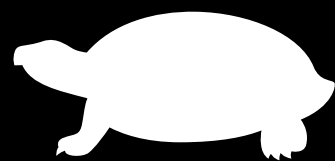
アキレウスは亀に追いつけない

アキレウスと亀の パラドクス



A





A'





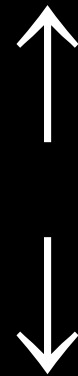
A''



運動はまやかし
だから師パルメニデス
が言うように
すべては永遠に変化しない

世界観の対立

永遠に変化しない
ものが存在する



すべてのものは変化する

鴨長明 『方丈記』

行く川のながれは絶えずして、
しかも本の水にあらず。

よどみに浮ぶうたかたは、か
つ消えかつ結びて久しくとゞま
ることなし。

行く川のながれは絶えずして、しかも本の水にあらず。よどみに浮ぶうたかたは、かつ消えかつ結びて久しくとゞまることなし。世の中にある人とすみかと、またかくの如し。玉しきの都の中にむねをならべいらかをあらそへる、たかきいやしき人のすまひは、代々を経て盡きせぬものなれど、これをまことかと尋ねれば、昔ありし家はまれなり。或はこぞ破れ（やけイ）てことしは造り、あるは大家ほろびて小家となる。住む人もこれにおなじ。所もかはらず、人も多かれど、いにしへ見し人は、二三十人が中に、わづかにひとりふたりなり。あしたに死し、ゆふべに生るゝならひ、たゞ水の泡にぞ似たりける。知らず、生れ死ぬる人、いつかたより來りて、いつかたへか去る。又知らず、かりのやどり、誰が爲に心を悩まし、何によりてか目をよるこばしむる。そのあるじとすみかと、無常をあらそひ去るさま、いはゞ朝顔の露にことならず。或は露おちて花のこれり。のこるといへども朝日に枯れぬ。或は花はしばみて、露なほ消えず。消えずといへども、ゆふべを待つことなし。

平家物語

祇園精舎の鐘の声、**諸行無常**の響
きあり。沙羅双樹の花の色、盛者
必衰の理をあらはす。おごれる人
も久しからず、ただ春の夜の夢の
ごとし。たけき者も遂にはほろび
ぬ、ひとへに風の前塵に同じ。

無常観

仏教の諸行無常の教説
真理を悟るための方法



万物流転の世界観として受容
情緒的，詠嘆的な無常感

ヘラクレイトス

万物は流転する

同じ川に二度と足を踏み入れることはできない

争いは万物の父

アルケーは火

ヘラクレイトス

弁証法の祖

弁証法とは？

弁証法

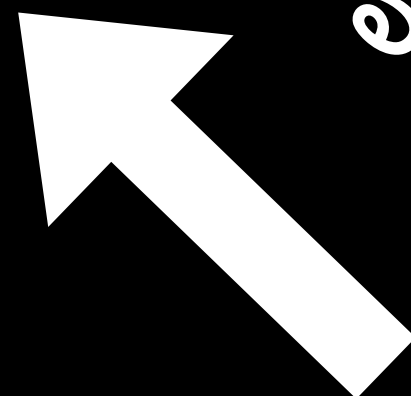
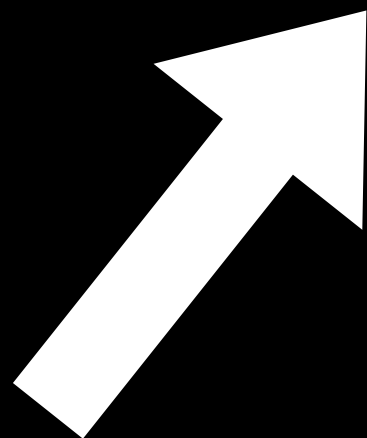
ドイツの哲学者

ヘーゲルが提唱した、
運動・変化を記述する

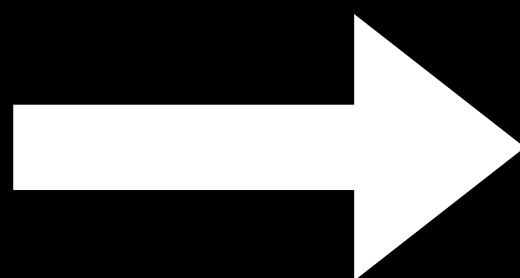
論理学



自己否定
を
する



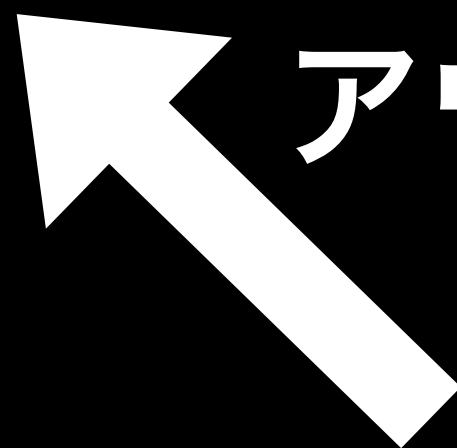
自己否定



合

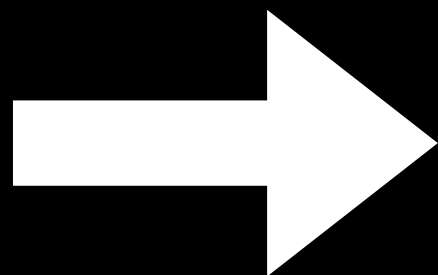
ジントーゼ

アウフヘーベン



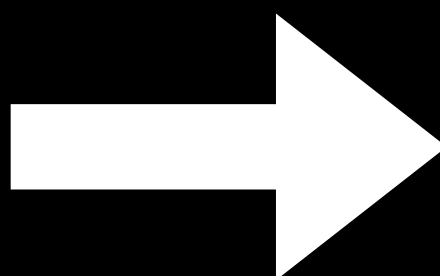
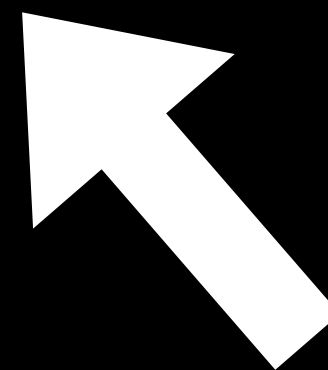
正

反



トーゼ

アンチトーゼ



自己否定が
3ステップの
変化発展を促す
ポケモンの進化は
弁証法だ！

ピュタゴラス

とは何者？

数がアルケーである

とする自然哲学者

cf.ピュタゴラスの定理

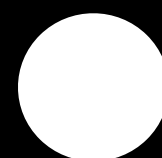
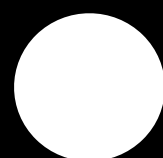
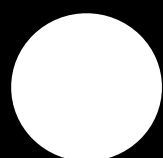
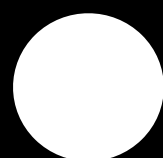
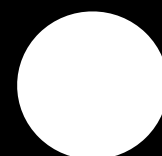
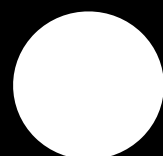
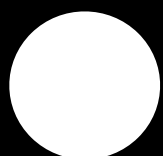
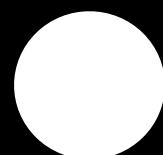
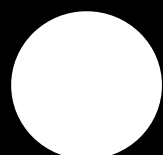
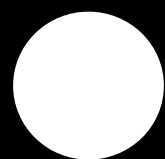
ピュタゴラス教団

の教祖

私たちは死んでいる

宇宙の調和をもたらす
数の神秘を知ること
魂は救済される

テトラクテュス



四元数

音楽の和音は
整数比の調和によって
もたらされる

1 : 2

整数比の神秘



ギターの5弦の音 A ラ

2分の1の長さのフレット



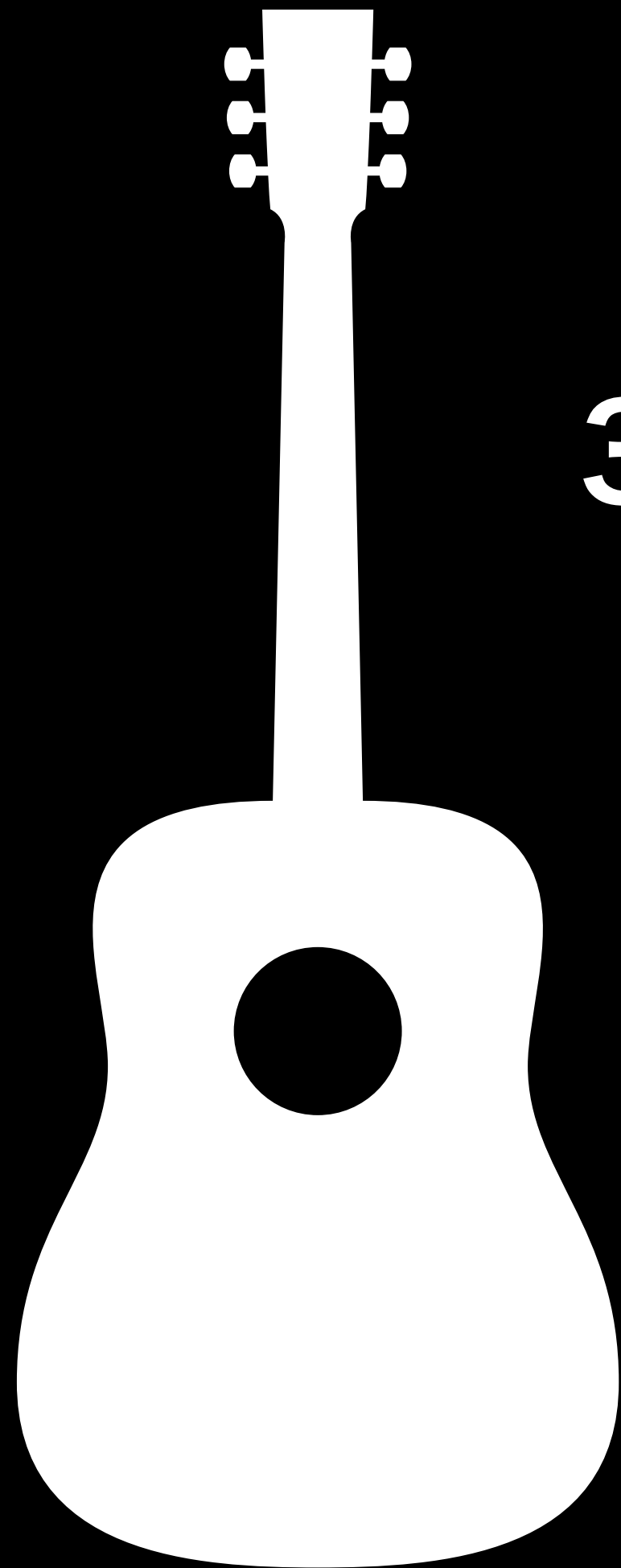
1 2フレット音 A

1 : 2の弦の比

8度 (オクターブ)

2 : 3

整数比の神秘



ギターの5弦の音 A ラ

3分の2の長さのフレット



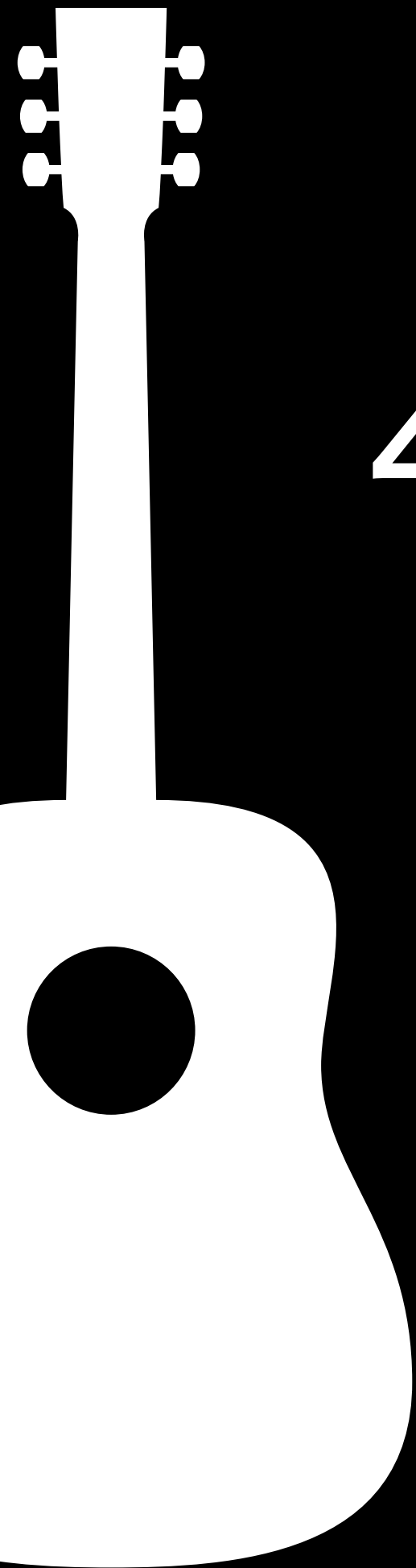
7フレット 音 E ミ

2 : 3 の弦の比

5度の和音

3 : 4

整数比の神秘



ギターの5弦の音 A ラ

4分の3の長さのフレット



5フレット 音 D レ

3 : 4 の弦の比

4度の和音

カタルシス

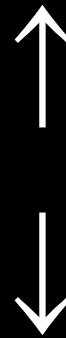
Κάθαρις

魂の浄化

自然哲学の二つの立場

生成

生成消滅変化運動する自然が万物の実相



存在

自然の背後の不消不滅不変不動の存在が万物の実相

永遠に変化しないものが
存在すると同時に、
すべてが変化するという
世界観はありうるか？

エンペドクレス

四元素説

火, 水, 土, 空気

永遠に変化しない

微小な 4 種類の元素が

集合離散する世界

デモクリトス

原子論

アトマ

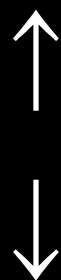
不可分割体

真空の空間（ケノン）に

アトマが集合離散する

唯物論

世界の根源は物質



観念論

世界の根源は精神

【今日のまとめ】

古代ギリシア自然哲学

の哲学的世界観には

豊かな世界への

まなざしがあった